

## 認知症予防講座を 実施します

認知症予防の考え方や日常生活で取り組みやすい効果的な認知症予防等について学ぶ講座です。

### ◆対象者

認知症に関心のある町民の方なら、どなたでも参加できます。

### ◆日時・場所

- 5月 9日(水)東和総合センター
- 5月 14日(月)沖浦農村環境改善センター
- 5月 15日(火)たちばなケアプラザ
- 5月 18日(金)久賀総合センター

※どの会場も時間は午後1時30分から3時30分です。また各会場で行われる内容は、全て同じ内容です。

### ◆講師 介護保険課介護予防班保健師

### ◆申し込み

参加を希望される方は、5月2日(水)までに、受講希望日を介護保険課介護予防班までお申し込みください。

### ◆問い合わせ

介護保険課 介護予防班

☎0820(77)5530

東和虹の会は旅行グループとして、平成18年11月より自主活動を行っています。メンバーは、男性3名、女性4名の計7名で、毎週火曜日の2時間、仲間と一緒に楽しみながら活動しています。

活動内容は、観光協会のパンフレットや旅行本等から旅行に関する情報を調べ、みんなまで話し合いながら、オリジナルの旅程を立て旅行するという過程を通して、楽しく脳を鍛える活動を行っています。旅行の計画では、効率よくコースを回るにはどうしたらよいかや交通機関はどのルートを使えば行くときややすく経済的にも安く行くことができるか等、かなり頭を使いますが、計画の段階から旅行の夢が膨らみ、話し合いも楽しい時間となっています。

自分達が事前に情報を調べ、旅行のイメー

ジを描いて行くので、旅行をしても楽しく、旅行先では、旅程表に基づいて行動できるようみんなが協力しながら旅行をしています。時々旅行先でのハプニングもあります。それも楽しい思い出です。

昨年は会として、山口国体のボランティア活動にも参加しました。参加するにあたり、事前にグループで活動に参加する目的について話し合いを行う等、認知症予防を意識しながら、地域での活動も行っているところです。

これからも、認知症を予防し、元気で過ごしていくために、グループの仲間と楽しみながら、この活動を続けていきたいと思っています。

地域型認知症予防プログラム終了後、町内には自主活動グループとして認知症予防活動に取り組んでいるグループが12グループあります。

今回は、自主活動グループとして活動している「東和虹の会」の皆さんの声をご紹介します。



## 田畑の農作物をイノシシなどの有害鳥獣から 守るため防護柵資材費を補助します

申請より決定までに1か月程度要しますので、早めの申請が必要です。

### ◆補助の対象となる資材

有害鳥獣による農作物等の被害防止対策のために、設置する電気柵、防護ネット、金網柵、トタン柵等の防護柵の資材

### ◆補助対象となる者

○町内に住所を有する者  
○補助金の交付を受けようとする者の世帯全員が町税および使用料等の滞納がない者

### ◆補助の対象等

○町内の農家等が耕作する農地または農用地施設に農作物等の被害防止対策のために、200㎡以上の農地または農業用施設に防護柵を設置する場合

### ◆補助金の額

○補助金の額は、防護柵の設置に要した資材費の2分の1以内です。  
○1件あたり5万円が上限です。

※ただし、過去に防護柵資材費の補助を受けた農地については、設置後3年間は補助金申請はできません。

### ◆問い合わせ

農林課 農林振興班

☎0820(79)1002

### 事務手続きフロー図

